

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ずっと住みたいまち (住宅取得の促進)	企画費		住宅新築助成金交付事業	40,000	市内へ住宅を新築する人を対象に, 一定の条件を満たした人に対して, 最大100万円の住宅新築助成金を交付する。	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり, 子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。また, 近隣自治体への転出防止が図れる。
	環境衛生費	新	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	16,800	自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に, 7万円/kwを35万円を限度として補助する。	太陽エネルギーの利用を促進し, 地球温暖化防止に直結するCO ₂ を削減するとともに, 市民の意識啓発を図る。
	企画費	新	定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	4,780	H.21.4.1~H.24.3.31に新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅, 分譲マンション等を取得した所有者・購入者に対して, 固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。	住宅新築助成金が対象外の人に対して, 住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって, 他都市との差別化が図れ, 定住促進と人口増が期待できる。
ずっと住みたいまち (住宅の供給)	企画費		定住促進情報集約提供事業	1,144	専用ホームページにおいて, 不動産情報や空き家・空き農地情報, 地元企業等就職情報を一元化して提供し, 住む場所と働く場所の情報発信を行う。	移住・定住を希望する利用者の利便性が向上し, 定着人口の増につながる。
ずっと住みたいまち (土地の供給)	企業誘致促進費	新	新土地造成促進奨励事業	30,000	民間企業が造成する3,000㎡以上の工業用地並びに住宅団地に, 道路及び上水道施設の整備補助として, 上限3,000万円の奨励金を交付する。	工業用地, 住宅団地の造成を促し, 産業の活性化及び定住化を促進する。
ずっと住みたいまち (若者の地元定住促進)	労働諸費	新	職業体験実施事業	920	高校生を対象に, 職業体験を実施する。	職業理解を深め, 就業意識の醸成を図り, 地元企業への就職と定住化を促進する。
ずっと住みたいまち (企業・起業家支援)	企業誘致促進費		新設工場等設置奨励事業	21,020	工場または事業場等を市内に新たに設置する者に対し, 最初に固定資産税を賦課された時から5年間, 奨励金を交付する。	初期投資の負担軽減を図ることで, 企業立地を促進する。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ずっと住みたいまち (企業・起業家支援)	企業誘致 促進費		企業立地促進奨励事業	4,570	市内の土地を取得し, または賃貸し先端技術工場, 一般製造工場, 研究所等を建設し, 操業を開始した企業に対して奨励金を交付する。	企業立地を促進するとともに雇用機会の拡大を図る。
ずっと住みたいまち (少子化対策)	企画費		結婚応援事業	500	結婚相談所を設置し, まじめに結婚を考えている独身の男女を対象に, 希望する相手を紹介する。	結婚成立を促進することにより, 未婚・晩婚化対策を図る。中期的な視野で少子化・人口減対策となる。
	企画費	新	井笠圏域結婚推進事業	225	カップリングパーティーをはじめとした出会いの場の提供や婚活研修会等の結婚推進事業について, 井笠圏域3市2町が共同で事業を実施する。	より広域的な事業展開により, 費用対効果やイベント集客力, 宣伝効果が向上する。結婚を考えている人の交際発展への一助となり, 未婚・晩婚化対策を図る。
	保健衛生 総務費		不妊治療支援事業の拡充	3,000	不妊で悩む夫婦に対し, 対象を第2子以降にも拡大し, 治療費の一部を助成する。 補助率1/2 (限度額15万円/回), 一人6回 (90万円) まで	不妊治療の経済的な負担を軽減し, 安心して子どもを出産することができる。
ずっと住みたいまち (子育て支援)	医療給付費		乳幼児医療給付事業の充実	45,900	小学1年から小学3年修了時までの医療費 (自己負担分) 全額を補助する。	子育て世代への支援を行い, 経済的負担の軽減を図る。
	児童福祉 総務費	新	現代版『寺子屋』事業	152	放課後児童クラブに外国人教師を派遣することにより, あそびの中で外国語にふれあう環境をつくる。 (H22年度は1箇所で行う)	生きた英語に触れる機会を確保することで, コミュニケーション能力の向上を図る。また, 学童保育に付加価値をもたせることによりクラブの活性化に寄与する。
	保健衛生 総務費	新	島しょ部妊婦等定期旅客船 交通費助成事業	191	妊婦及び乳児の保護者に対し, 島しょ部からの船賃を助成する。	子育て世代への支援を行い, 経済的負担の軽減を図り, 島しょ部においても, 安心して子どもを生み育てることができる。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ずっと住みたいまち (教育の充実)	事務局費		英語だいすき!かさおかつ 子育て事業	29,358	民間委託により, 外国語指導助手 6人を小中学校に配置する。(21 年度は4人)	児童生徒の外国語に対する関心を高め, 生きた英語に触れる機会を提供することによりコミュニケーション能力の向上が期待できる。
	教育振興費		キャリア教育の充実	628	市内4校の高等学校のオープンスクールや職場体験活動に生徒を積極的に参加させる。	職場体験の内容の充実を中学校と高等学校との連携を積極的に進めていくことにより, 市内にある高等学校や職場のよさを知り, 将来の定住化促進につながっていく。
ずっと住みたいまち (生活の利便性向上)	企画費	新	デマンド型乗合タクシー実証運行事業	1,570	路線バスに代わる新たな地域公共交通の手法として, 地域住民, 交通事業者, 行政が協働し, デマンド型乗合タクシーの運行を実証実験する。	現状の路線バスでは停留所までの距離が遠かったり, 急傾斜による悪条件などから利用しにくいいため, 小型車両でルートも融通のききやすいデマンド型乗合タクシーを運行することで, 利用者の利便性の向上と新たな利用者の確保を図り, いつまでも住み続けることができる基盤づくりに寄与する。
ずっと住みたいまち (情報発信の強化)	企画費	新	笠岡市ホームページリニューアル事業	3,100	利用者にとって使いやすいホームページにリニューアルする。	定住を推進するための広報戦略ツールとして, 魅力ある笠岡市を市内外の住民・事業者に対するPRを向上できる。
	企画費	新	笠岡市PR用映像製作広報事業	1,500	笠岡市の観光, 行事, 施設, 食・特産品, 産業等の情報を納めたDVDを製作し, ウェブページで公開する。	笠岡市の魅力を広く発信することが定住促進につながると期待される。また, 求める情報が手軽に得られるようになり, 利便性の向上が見込まれる。

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
調和のとれた土地利用に取り組むまち	住宅管理費		公営住宅維持管理事業	6,660	エレベーター保守点検等の委託を行い, 公営住宅の効率的な維持管理に努める。	居住環境の向上を図り, 住みやすいまちを目指す。
	住宅管理費		公営住宅維持補修事業	28,140	既設公営住宅の老朽箇所の改善等を行い, 居住環境の向上を図る。	
良好な景観と憩いの空間があるまち	公園管理費		公園管理委託事業	150,227	かさおか太陽の広場をはじめ, 各地区の公園・緑地の維持管理業務を委託することにより, きめ細かく効率的な管理を行う。	緑のある良好な環境を保ち, 憩いと潤いのあるまちを目指す。
	公園管理費		公園整備事業	6,900	公園施設設置工事・公園植栽工事等の公園整備を行い, 利用者の利便と安全対策に努める。	
	公園管理費		公園修繕事業	4,780	設備修繕工事・遊具修繕工事等の公園修繕を行い, 利用者の利便と安全対策に努める。	
	街路事業費		街路樹管理委託事業	11,782	駅前川辺屋線ほか17線の街路樹の維持管理業務を委託することにより, 効率的に市街地のまちなみ景観の保全を図る。	生活道路の安全性を高めるとともに, 景観の保全を保つ。

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
公共交通を利用しやすいまち	企画費		生活バス路線維持	23,110	井笠鉄道(株)が運行する路線バスに対し, 補助金を支出し, 維持を図る。	自家用車のない人や車に乗れない人の移動手段を確保することで, 地域住民の生活の安定を図り, 福祉の向上に寄与する。
便利で安全な道路があるまち	道路新設改良費		市道富岡64号道路改良事業	46,050	車道幅員の拡幅2車線化と併せて歩道整備を行う	本地区は, 南部横島・神島地区と北部絵師地区ほか, 南北を連絡する主要幹線であるが, 現況の車道幅員が狭小で諸車の対向が困難な箇所があり, さらに, 一部狭い歩道はあるが, 車椅子のすれ違う幅は確保できていない。また, 近年交通量も増加しているため, 歩行者の安全と交通渋滞の緩和を図る。
安全に港が利用できるまち	漁港建設費		横江漁港整備事業	30,150	漁業活動の利便性向上のため, 港内浚渫を行い水深を確保して漁船の出入を容易にする。	漁港の利便性に寄与し, 漁業活動の増進に繋がる。
下水道によって快適に暮らせるまち	下水道特別会計		公共下水道整備事業	801,220	雨水渠築造 汚水幹線・枝線管渠整備 笠岡終末処理場改築 ほか	公共下水道の整備により, 生活環境の改善, 公衆衛生の向上及び浸水防除並びに公共用水域の水質保全を図る。
	下水道特別会計		特定環境保全公共下水道整備事業	152,620	汚水幹線・枝線管渠整備	広域的下水道計画により, 笠岡市北部地区の下水を矢掛町に接続し, 生活環境の改善, 公衆衛生の向上及び浸水防除並びに公共用水域の水質保全を図る。
危機に備えみんなを守るまち	災害対策費	新	高機能情報通信対応防災無線通信設備業務	850	市内における電波伝達状況等の調査	高機能情報通信対応防災無線通信設備(デジタル防災無線)構築のため基本構想を行うことにより, 将来的に災害時における確実かつ迅速な情報伝達を図る。

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
危機に備えみんなを守るまち	漁港建設費		金風呂漁港高潮対策事業	80,200	台風や高潮時の海水の越流、逆流を防御するため胸壁や水門、ポンプを設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止、防災対策時の労力の軽減を図る。
	漁港建設費		真鍋島漁港高潮対策事業	50,200	台風や高潮時の海水の越流、逆流を防御するため胸壁や陸閘を設置する。	
	港湾建設費		豊浦港高潮対策事業	26,000	台風や高潮時の海水の越流、逆流を防御するため水門、ポンプを設置する。	
	一般管理費	新	PCB廃棄物処理業務	2,587	平成4年から笠岡市役所に保管している大型PCB廃棄物(業務上使用していたもの)4機を国指定の処理施設へ搬入し、処理する。	平成13年に制定された「ポリ塩化ビフェニル破棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」により、PCB廃棄物は適切な保管及び廃棄処理を義務づけられており、処理施設も限定され、処理の期限も決められているため、適切な時期に処理しなければならない。
消防・防災力でみんなを守るまち (迅速な救急体制で安心のまち)	常備消防費		笠岡地区消防組合負担金	637,491	消防体制の充実強化はもとより、消防施設設備の整備を図るための負担金。 ・はしご付消防自動車整備157,400 ・救助救急器材購入費 19,211	複雑・多様化・高度化する災害など消防需要の変化に対応し、より実態に即した消防力を整備することにより、消防サービスの充実を図る。

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
消防・防災力でみんなを守るまち	常備消防費		岡山県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金	2,687	岡山県消防防災ヘリコプターの運航負担金	災害時の情報収集や物資輸送, 遭難事故の捜索や救助, 林野火災の空中消火, 救急患者の搬送などに対応する岡山県消防防災ヘリコプターが加わることで, 防災力の一層の強化が期待される。
	消防施設費		消防ポンプ整備事業	1,610	老朽化した消防ポンプを年次的に更新し, 消防力の向上を図る。	配備から20年を経過した小型動力消防ポンプの内, 著しく老朽化したものから順次更新を図り, 消防力の向上を図る。また, 最新の軽量高効率のポンプに更新することにより, 高齢化する団員の安全確保を図る。
ごみを減らし資源を大切に するまち	清掃総務費		ごみ処理広域化対策西部ブロック協議会会費	2,042	西部ブロック協議会の会費	ごみ処理の広域化を推進する。
	清掃総務費		分別収集業務	50,432	分別収集品目の一部収集業務を業者に委託する。	資源の有効活用を行い, ごみの減量化を図る。
	清掃総務費 塵芥処理費		不法投棄対策事業	1,500	市内の見守り, 監視, 防止対策を行い, 関係機関と連携して不法投棄の取り締まりを行う。	不法投棄を防止し, 市民の意識啓発を図る。
	清掃総務費		西部衛生施設組合負担金	278,720	近隣市町と共同でし尿・不燃ごみの中間処理, ごみの最終処分等を行うための負担金	し尿, ごみ処理を行い, 生活環境の改善を図る。

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
ごみを減らし資源を大切に するまち	清掃総務費		西部環境整備施設組合負担 金	649,009	近隣市町と共同で可燃ごみの中間処 理を行うための負担金	可燃ごみの処理を行い, 生活環境の改善を図 る。
	塵芥処理費		ごみ収集施設設置補助事業	1,800	地区のごみ収集施設設置に対し 150千円を上限に費用の補助をす る。	地区のごみ収集施設の整備を促進し, 環境美 化や収集業務の効率化を図る。
	塵芥処理費		生ごみ処理容器購入補助事 業	1,280	生ごみ処理容器購入に対し経費の 1/2を補助する。	生ごみ処理容器の普及を促進し, ごみの減量 化を図る。
	塵芥処理費		指定ごみ袋配布事業	5,800	各家庭に指定ごみ袋を一定量無料 配布する。	一定量の指定ごみ袋を無料で配布すること で, ごみの減量化を意識づけ排出抑制を促す。
	塵芥処理費		資源回収補助事業	13,950	資源回収を行う町内会や子供会等 の団体に報奨金を支給する。	資源物の回収により, 収集量の減少, ごみの 減量化を図る。
	塵芥処理費		廃棄物収集委託業務	112,980	陸地部(一部)の可燃物・不燃物 の収集を業者に委託する。	廃棄物を収集処理することで, 住み良い快適 な生活環境を確保する。
	し尿処理費		し尿収集委託業務	94,000	市内の家庭, 事業所から出るし尿 の収集を業者に委託する。	し尿を収集処理することで, 住み良い快適な 生活環境を確保する。

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
笑顔で安心して安全に暮らせるまち	消費者行政費	新	消費者行政活性化事業	5,277	平成22年4月から、消費生活センターを開設し、消費生活に係る啓発活動、消費者教育、消費生活情報の収集と提供、及び消費生活問題に関する相談業務を行う。	身近に消費生活センターができることにより、市民の消費生活の安定と向上が図られる。また、PR活動、啓発活動を行うことは、消費者被害の未然防止と悪質商法の抑止効果が期待される。
いつでもどこでも情報ネットワークにつながるまち	企画費		地域情報化推進事業	199	ホームページの再構築と情報公開の推進や運用管理、更に、地域情報化基本計画の推進と岡山県電子自治体推進協議会による電子申請システムの利活用の推進を行う。 また、笠岡放送(CATV)を事業主体とした、地上デジタル放送などの利活用と地域情報格差(デジタルデバイド)是正に向けて検討、推進を行う。	迅速かつ正確な処理を可能とし、効率的な事務の執行を図る体制を確保する。市民への情報提供・情報開示と汎用電子申請による届出の簡略化など利便性の向上を図る。
	企画費		行政広報番組制作	1,008	行政番組を制作し、笠岡放送で放映する。H22年度は従来の年3回から年4回に制作回数を増やす。	行政番組は行政からの情報を映像を使ってタイムリーに伝えることが可能。制作回数を増やして、積極的な情報提供に努める。
地球にやさしい環境を守るまち	公害対策費		環境に対する調査・測定業務	2,106	大気、水質等の定期的な測定を業務委託する。	環境に対する調査、測定を行うことで、生活環境の改善を図る。
生きている化石カブトガニを守るまち	カブトガニ博物館費		カブトガニ博物館展示事業	1,852	①特別展示「海の王者サメ展」 ②特別陳列「カブトガニの父・西井弘之展」	海の環境保護とカブトガニの保護啓発を目的とした、展示を行うことにより、入館者の増加と、環境教育を推進する効果がある。

心豊かな人づくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
充実した学校教育が受けられるまち	学校管理費 ほか		学校施設営繕事業	52,629	幼稚園, 小学校, 中学校の施設について, 修繕・改修を実施する。	修繕・改修により, 快適な学校生活の向上が図られる。
	学校管理費 ほか		学校図書・備品購入事業	25,162	幼稚園, 小学校, 中学校の図書及び備品について購入を行う。	学校の図書・教材備品の充実を図ることができる。
	教育振興費	新	武道用具整備事業	4,100	平成24年度から中学校で必修となる武道の授業を安全に行うため, 剣道の防具・竹刀を2カ年で全中学校に整備する。	授業における生徒の安全確保が図れるとともに, 新学習指導要領への移行期間中における先行実施が可能となる。
	教育振興費		豊かな心を育む総合推進事業	3,650	学校・園の主体的な計画により実施する総合的な学習の時間を円滑に実施するため, 外部講師の招聘や教材等を購入するもの。	特色ある学校経営や地域の人材活用を進めることにより, 児童生徒の情操性を育み, 心豊かな人格形成を図る。
	教育振興費		理科教育設備整備事業	6,675	新学習指導要領で重視される理科の実験・観察に必要不可欠となる顕微鏡を, 全小中学校に整備する。	保有台数の増加により, 小学校は2人で1台, 中学校は1人が1台を使用する授業が可能となり, 児童生徒の関心を高め科学的な考え方を養うことが期待できる。
	教育振興費		非常勤支援員配置事業	29,378	身体・知的・情緒・発達障害のある児童生徒への支援と, 小学校で新たに実施される外国語活動や, いじめ, 不登校などの課題を解消するため支援員を配置する。	支援を必要とする児童生徒に適切な学習環境を提供するとともに, 教員の負担を軽減し円滑な学校運営を図る。

心豊かな人づくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
充実した学校教育が受けられるまち	学校建設費	新	学校施設耐震化事業 (大井小・中央小耐震補強 工事ほか)	111,364	大井小学校管理・教室棟, 中央小学校屋内運動場等の耐震補強を行うための実施設計並びに工事を実施する。	学校施設は, 児童が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり, 教育環境の安全確保を図る。同時に, 地域住民の避難場所としての安全拠点を整備する。こうしたことにより, 児童が安心して快適な学校生活を送ることができ, 災害時に避難場所・拠点として活用することができる。
	学校建設費		学校施設耐震化事業 (耐震診断(2次)業務)	18,189	小学校3校4棟, 中学校3校6棟の校舎・屋内運動場について, 建物の耐震性能を表す構造耐震指標(I _s 値)を算出する2次診断を実施する。	2次診断で算出されるI _s 値が, 耐震補強の必要性の判断基準となり, 優先的に補強工事を実施することができる。
歴史を守り文化・芸術を育てるまち	社会教育総務費		国民文化祭	12,705	笠岡市主催事業として「盆踊りフェスティバル」「能・狂言フェスティバル」の2事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動への参加意欲と文化水準の向上 ・市内盆踊りの活性化, 保存活動の活発化 ・伝統芸能への理解促進 ・笠岡の歴史・文化を発信
	郷土館費	新	郷土館開館40周年「井笠歴史展」	425	郷土館特別展として井笠地域の優れた文化遺産を展示する。	笠岡の文化遺産を守り続けてきた郷土館の存在意義を見直すとともに, 文化財を守り続けていくことの重要性を訴えることができる。郷土のすばらしさを見直し, 郷土に対する愛着や誇りを醸成する機会とすることができる。

心豊かな人づくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
歴史を守り文化・芸術を育てるまち	竹喬美術館費		展覧会事業	15,232	①特別陳列 「塩田コレクション受贈記念斎藤清と近代版画」 ②特別展 「深沢幸雄展」 ③特別展 「稲垣仲静と稲垣稔次郎」 ④特別陳列 「詩人・竹喬」 ⑤特別展 「川埜龍三」 ⑥特別陳列 「山岡コレクション20世紀の中国絵画」 ⑦特別陳列 「金谷朱尾子—花と人を描く」	市民や来館者の要望に応え、また館蔵品の特性を活かしたさまざまな展覧会を開催することにより、入館者増が期待される。特に本年度岡山県内で開催の国民文化祭を考慮した企画展は、文化都市笠岡のイメージをさらに高めることに貢献すると思われる。市外からの入館者の増加に伴い、交通機関、飲食関係、観光物産関係の売上げが伸び、地域の経済を潤すことが期待される。
学びが人を育てるまち	社会教育総務費		放課後子ども教室	2,965	小学生を対象として、安全・安心な子どもの活動拠点10箇所（大島、大井、今井、笠岡、笠岡東、陶山、金浦、こども劇場、番町、神島外浦）を設け、地域の方々の参画を得て、子ども達と共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを推進する。	小学生の安心・安全な居場所が確保される。市民が事業に参加できる。
	社会教育総務費		たくましい笠岡っ子	350	子ども達（小学3年から中学生対象）が、自然体験や社会体験を通して主体的に活動し、たくましさを身につけられる事業を実施する。	事業を通して、課題や困難に子ども達が協力し合って解決し、やさしさ、思いやり、たくましさを身に付けることができる。
	公民館費	新	高島公民館敷地内建物撤去事業	12,000	老朽化して危険建築となりつつある旧高島小学校校舎等建物の解体除去を行う。	校舎除去によりグラウンドが拡張され、運動会・夏祭り等々、高島地区唯一のイベント会場として有効活用することができる。

心豊かな人づくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
学びが人を育てるまち	公民館費		地区公民館施設整備事業	1,550	<ul style="list-style-type: none"> ・新山公民館改修(便所の洋式化) ・大島公民館敷地内舗装工事 ・笠岡東公民館門灯整備工事 	快適で利用しやすい公民館施設に改善を行うことで, 来館者が増加する。
	図書館費		ブックスタート事業	792	子育て支援課との連携事業として, 毎月1回開催の乳児健診時の親子1組毎に, 図書館司書が絵本を紹介し, 絵本セット(絵本3冊と絵本バック)を贈ることで, 本への興味, 本の持つ魅力を体験してもらう。	生涯学習推進の一環として, 親子で絵本に親しむことを通して読書習慣へのきっかけづくりが図られる。
	図書館費	新	本大好き! 島っ子わくわく事業	655	新たに島しょ部児童向けに本を購入し, 毎月の島しょ部巡回図書において, 巡回貸出の際に専用貸出かぶに君バック(仮称)で手渡し配本する。	平成22年の国民読書年事業として, 島しょ部の巡回図書において一層の読書推進が図られる。
いつでもどこでもだれでもスポーツが楽しめるまち	笠岡総合スポーツ公園費	新	スポーツ招聘事業(バレーボール・Vプレミアリーグ)	3,412	日本バレーボール協会のVプレミアリーグの大会を招聘することにより, 総合体育館1階メインアリーナに600人程度の仮設観覧席を設置する。	日本バレーボールのトッププロリーグの大会が開催される体育館として, 笠岡総合体育館の知名度が上がり, 大会誘致や合宿誘致などの効果が見込まれる。 また, 大会招聘により, 笠岡市の特産品の販売やPRを行うことで笠岡ブランドの発信などにより経済効果も見込まれる。
人権を尊重するまち	人権推進費	新	人権推進事業	634	人権課題全般に関して公民館等市内各地域に赴き啓発講座を開設する。また, そのための資料づくりをする。	様々な人権課題の解決と人権が尊重されるまちづくりを目指す。市民がそれぞれの地域に密着したテーマの人権課題に取り組むことでより大きな効果をあげることができる。

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
みんなで支えあう福祉のまち	老人福祉費		地域における福祉活動への支援事業	400	・ハートフルセミナー実施委託料	地域で福祉活動を進める諸団体と、事業者・行政とのネットワークが築かれることにより、地域の生活課題の把握と解決を図る。
安心して子どもを産み育てられるまち	児童福祉総務費	新	神島保育所移転改築事業	39,056	神島保育所移転用地の買収並びに土地造成設計を実施する。	現在の施設は老朽化（昭和44年建設）の進行とともに園庭の狭小さという課題がある。移転改築することにより、この課題を解消し保育環境を向上することができる。
	児童福祉総務費	新	障害児子育てサロン生き生き支援事業	8,518	障害児を持つ親子の交流サロンを実施する。	障害児を持つ家族同士が集い交流する場を設ける。また、相談員を配置し介護や子育てに関する悩み相談を行う。そうすることにより、介護負担や不安の軽減を図ることができる。
	児童福祉総務費		要保護対策事業	6,100	虐待児童の早期発見に努め、関係機関と連携を図りながら児童の安全を図る。	虐待児童が一人の人として、人権の尊重される生活を送ることができる。
	児童措置費	新	子ども手当給付事業	829,400	次代の社会を担う子どもの育ちを社会全体で支援するため、中学校修了前（15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間）までの子どもを養育している者に子ども手当を支給する。	子育ての経済的負担を軽減し、安心して出産し、子どもが育てられる。
	保健衛生総務費		はぐくみ笠岡事業	7,330	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問を行い、発達、栄養、生活環境、疾病予防、出産、育児等に関する相談を行う。	出産・育児の不安を解消し、母子への適切な支援を行い健康の保持と増進を図る。

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
安心して子どもを産み育てられるまち	保健衛生 総務費		母子健診事業	42,750	医療機関で行っている妊産婦健康診査, 乳幼児健康診査の一部を公費負担し, 赤ちゃんの健やかな成長と母体の健康に留意する。また, 乳児健康診査, 1歳6箇月健康診査, 3歳児健康診査及び2歳児歯科検診を実施し, 乳幼児の健康状態を把握することにより適切な指導助言を行う。	妊産婦及び乳幼児の健診を直接又は医療機関へ委託して実施し, 乳幼児及び家族の健康の維持増進を図る。
市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	保健衛生 総務費	新	女性特有のがん検診推進事業	6,190	節目年齢の対象者に無料クーポン券を発行することにより, 女性特有のがん(子宮頸がん, 乳がん)の検診受診率向上を目指す。	検診受診の負担軽減を図ると共に, 検診受診のひとつの契機となり, 受診率の向上が図られ, ひいては保健の充実・医療費の抑制に寄与する。
	保健衛生 総務費		がん検診事業	36,840	子宮頸がん検診(対象20歳以上の女性), 乳がん検診(同30歳以上の女性), 肺がん・胃がん・大腸がん検診(同40歳以上), 前立腺がん検診(同50歳以上の男性)の検診受診率の向上を目指す。	がんを早期発見し, 早期治療に繋げることに より, 健康増進・医療費抑制を図る。
	保健衛生 総務費		後期高齢者健診事業	6,322	75歳以上の後期高齢者を対象とした健康診査の実施。	医療機関を受診していない, 高齢者の健診を実施することにより病気の早期発見に努める。
	予防費	新	肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業	130	心臓・呼吸器の慢性疾患・腎不全・肝機能障害又は人免疫不全ウイルス感染症(HIV)の基礎疾患がある者で身体障害者手帳の交付を受けている者に助成券を発行する。	被接種者の費用負担の軽減を図ると共に, 肺炎予防の促進を図り, もって市民の健康づくりに資する。

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	予防費		予防接種事業	59,560	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。	公衆衛生の向上と健康の増進が図られる。
	国保特別会計		特定健診・特定保健指導事業	34,070	40歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象とした健康診査の実施。	健診結果を元に, 保健指導を行うことにより, 将来出現する高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病の発生を抑制し, 医療費の抑制に繋げる。
	介護保険特別会計		特定高齢者実態把握事業	8,222	地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センター(社協委託)職員により特定高齢者候補者の実態を把握する。	特定高齢者候補者の把握から決定, その後の介護予防事業につなぐことにより高齢者の重度化を予防する。
	介護保険特別会計		介護予防健診事業	12,691	介護予防チェックリストによる自己診断結果の正否を医師の診察を通して確認し, 介護予防プログラムが必要な場合に地域包括支援センターに紹介する。	早期に介護予防プログラムを実施することにより, 要介護者になることを防ぐ。
	老人福祉費		認知症高齢者支援対策の推進事業	6,400	・認知症介護研修センター運営委託料	認知症に対する地域における正しい知識と理解の輪を広げることができる。
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	老人福祉費		高齢者の積極的な社会参加事業	11,510	・シルバー人材センター補助金	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて, 地域の活性化を図る。
				3,655	・ささえあい活動助成事業補助金	
				5,124	・老人クラブ等助成費	

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	老人福祉費		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	4,735	・高齢者福祉事業 (緊急通報装置・日常生活用具給付など)	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるような、地域生活支援体制の整備が進む。
	介護保険特別会計	8,490		・任意事業 (高齢者給食サービス・自立支援ヘルパー・家族介護慰労金など)		
		4,809		・保健福祉事業 (生きがいデイサービス・家族介護リフレッシュ事業など)		
	介護保険特別会計		包括的支援事業	69,580	高齢者の総合相談支援等を行う地域包括支援センターの運営を笠岡市社会福祉協議会(以下「社協」という。)に委託することで、社協支部など各種地域組織・地域医療との連携を行い「地域見守りネットワークシステム」の構築を行う。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
障害者が自立して生活できるまち	障害福祉費		障害福祉サービス事業	555,380	障害者自立支援法による障害福祉サービスの給付事業 ・介護給付事業 (居宅介護, 生活介護, 短期入所, 共同生活介護, 施設入所支援) ・訓練等給付事業 (就労移行支援, 就労継続支援, 共同生活援助)	障害福祉サービスに係る給付を行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図る。

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
障害者が自立して生活できるまち	障害福祉費		身体障害者保護	53,000	障害者自立支援法による障害福祉サービスの給付事業 ・自立支援医療費の支給 (人工透析, 心臓病手術等の旧更生医療費の支給) ・補装具給付費の支給	自立支援医療費の支給及び補装具費の支給を行い, もって障害者及び障害児の福祉の増進を図る。
	障害福祉費		障害者地域生活支援事業	67,270	・障害者相談支援事業 ・地域活動支援センター ・コミュニケーション支援事業(手話通訳等) ・移動支援事業 ・日中一時支援事業 ・日常生活用具等給付事業 ・社会参加促進事業(芸術, スポーツ)外	障害者及び障害児が自立した社会生活を営むことができるよう, 障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに, 障害の有無にかかわらず, 皆が人格と個性を尊重し, 安心して暮らすことのできる地域社会を実現する。
生活を支える福祉のまち	扶助費		生活保護事業	609,400	真に困窮している市民に最低限度の生活を保障する。	要保護者が経済的又は社会的に自立した生活を送れるよう支援するとともに, 心豊かに暮らせる地域社会の増進を図る。
	生活保護施設費		生活保護施設運営費	150,620	生活保護法に基づき, 身体上又は精神上不自由な人に生活の場を提供し, 社会の一員として自主的に生きていけるよう援助する。	入所者の自主性を尊重し, 一人ひとりのニーズに対応したサービスを提供する。
安心して医療を受けられるまち	保健衛生総務費		在宅当番医制事業	4,785	日曜・祝祭日・年末年始に内科と外科系それぞれ1医療機関を休日当番医として指定し, 午前9時から午後5時までの間診療を行う。歯科は年末年始のみ。	休日でも市内に内科と外科系それぞれ1医療機関が当番で開院することにより, 急な受診を希望する市民の受診機会を確保する。

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
安心して医療を受けられるまち	病院費		病院事業会計補助金	467,310	地方財政計画に定める建設改良, 救急医療, 高度医療, 医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら, 市民病院の経営の健全化を促進し, 経営基盤を強化することにより, 信頼される地域医療の維持を図る。
みんなで支えあう安心のまち	社会福祉総務費		後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	592,755	後期高齢者医療に対する市町村負担金	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
	医療給付費		単県医療費補助事業	187,122	老人, 乳幼児, ひとり親, 障害者に係る医療費一部負担金の補助(単市乳幼児医療給付費を除く)	社会的弱者が安心して医療機関にかかることができる。
	国保特別会計		国民健康保険保険給付事業	5,014,270	国保被保険者に係る医療費(保険者負担分)の支払	安心して国保被保険者が医療機関にかかることができる。
	後期高齢特別会計		後期高齢者医療広域連合納付金	610,550	後期高齢者医療に対する保険料納付金	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
	介護保険特別会計		介護保険保険給付事業	4,400,000	介護保険サービス利用に係る保険者負担分の支払	介護保険サービスが必要な被保険者に適切なサービスを提供することができる。
	介護保険特別会計		介護相談員派遣事業	3,791	介護相談員を介護保険サービス事業所に派遣し, 事業所側に直接言えない利用者の不安や不満等を聞く。	利用者の不安や不満等を解消することで, 介護保険サービスの質的向上を図る。

安心して暮らせるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
みんなで支えあう安心のまち	介護保険特別会計	新	介護給付適正化事業	2,415	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトを導入してサービス利用実績と認定状況の不一致をリストアップ ・計画策定時にサービス利用の集計を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切でない介護サービスを発見し, 指導を行う。また, 予め周知を行い未然に防ぐことで介護給付費の抑制を図る。 ・事務の効率化を図る。

活気あるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
特色をいかした農業に取り 組むまち	林業振興費	新	有害鳥獣被害防止対策事業	1,813	有害鳥獣による農作物への被害を 防止するため, 防護柵設置に対し補 助金を交付する。	有害鳥獣による農作物被害を防止することが できる。
おいしい水産物がとれるま ち	水産業 総務費	新	荷さばき施設冷却ろ過装置 設置事業	2,808	平成21年度に完成した水産物荷 さばき施設の水槽に, 冷却ろ過装置 を設置することに対して補助を行 う。	水槽に入れた魚が死なずにすみ, 活魚出荷が 可能となり, 魚価アップが図られる。その結 果, 漁家及び組合経営の安定並びに地域漁業の 活性化が図られ, 漁業が主産業である離島振興 にもつながる。
離島で安心して暮らせるま ち	企画費		離島航路維持事業	14,760	離島航路補助制度の対象となる航 路に対し, 補助金を支出し, 維持を 図る。 神島の市役所出張所廃止に伴う高 島への寄港増便分について, 補助金 を支出し, 確保する。	島しょ部と本土を結ぶ唯一の生活航路を維持 し, 島しょ部住民の生活の安定と利用者の利便 を確保する。
	企画費		生活バス路線維持	1,000	NPO法人かさおか島づくり海社が運 行する過疎地有償運送に対し, 補助 金を支出し, 維持を図る。	自家用車のない人や車に乗れない人の移動手 段を確保することで, 地域住民の生活の安定を 図り, 福祉の向上に寄与する。
	企画費		離島振興事業	7,340	民間団体との協働を進め, 地域の 愛着を促しつつ, 情報発信, 観光開 発, 定住促進, 地域課題調整, 笠岡 諸島住民交流などの島づくり事業を 行う。	島の活力を維持し, 住みよい離島を目指すも のです。島づくりに積極的に関わる住民の数を 増やし, 住民主体による島づくりを目指しま す。

活気あるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
離島で安心して暮らせるまち	老人福祉費		島しょ部の介護・福祉サービスの推進事業	4,610	・島しょ部介護サービス事業補助金	島しょ部で実現可能なサービスの参入支援を行うことによって、増加する介護ニーズに対応できるようにするとともに、夢ウエル丸の「介護予防」機能を「相互扶助型」介護への転換を目指す。
				26,741	・夢ウエル丸運航事業	
		介護保険特別会計		16,866	・夢ウエル丸デイサービス事業（保健福祉事業）	
	水産業総務費	新	金風呂漁港給油施設設置事業	34,420	金風呂漁港に重油30KLタンク, 軽油15KLタンク, 給油取扱所を設置することに対して補助を行う。	給油施設を新設することで、燃油単価の引き下げが可能（配達の手間賃が不要, 大量一括購入）となり、コスト削減につながる。また、個人所有のタンクが不要となる為、その維持管理コストも削減できる。
	漁港建設費		真鍋島漁港漁業集落環境整備事業	80,200	本浦と岩坪を結ぶ道路の拡幅改良、及び道路護岸の整備を行い、離島における生活の利便性を図る。	道路整備に伴う交通の利便性向上と高潮時の通行止めの解消が図れ、併せて生活利便性の増大を図る。
	漁港建設費		湛江漁港改修事業	100,200	漁業施設の確保と安全係留用地の拡大のため埋め立て工事を行い各施設整備を行う漁業活動の利便性の増大を図る。	漁業施設の確保と安全係留用地の拡大に伴い関係地区民の生活利便性の増大を図る。
	漁港建設費		金風呂漁港整備事業	41,150	老朽化した物揚場護岸を改良し、漁業活動の利便性の向上を図る。	漁港利用者の軽労化と利便性を図り、離島漁港の拠点化の推進と活性化を図る。

活気あるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
離島で安心して暮らせるまち	港湾建設費		大浦港改修(統合補助)事業	90,200	砂の堆積移動の抑制及び冬期波浪時の安全係留を確保するため、防砂堤を整備する。	港内の水深が確保され、冬期波浪時等も静穏度を保つ事ができる、これにより船舶の安全係留が確保される。
干拓地をいかしたまち	農業振興費		道の駅整備事業(PFI方式)	113,780	国道2号笠岡バイパス沿いに、国土交通省が計画している簡易パーキングを活用した地域振興施設の整備を行う。	農業振興を図る。また、都市と農村との交流とふれあいにより、地域の活性化を図る。
	農業振興費		バイオマスタウン推進事業	3,698	農林水産省の財源支援を受けながら、笠岡市バイオマスタウン構想の実現に取り組むため、笠岡湾干拓地内のバイオマス資源の具体的な利活用手段を検討する。	地域農業の活性化を目指すとともに持続可能な循環型社会を形成することで、環境にやさしい農業を推進する。
	農地総務費		笠岡湾干拓地水質浄化対策事業	1,000	笠岡湾干拓地水質浄化対策検討会の提案した14項目の具体的対策の内、住民・事業者参加型の負荷軽減対策として、微生物を活用した「えひめA I-2」の普及活動を行う。	笠岡市バイオマスタウン構想と連携し、農業関係者、市民、行政が連携して環境負荷の低減に努めつつ、現状の悪化した水質に対する浄化対策の積極的な推進を図る。

人と人がつながるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
市民とともに協働で進めるまち	諸費		地縁組織及び志縁組織との協働システム再構築事業	6,000	地縁組織との協働では、地域にある課題の解決や地域づくりに、地域の住民が主体となる互助的なネットワークの構築に取り組む。まちづくり協議会（仮称）の市内全域への設立に向けてのモデル事業を行う。また、志縁団体から協働事業を提案する市民提案型事業や、笠岡市側から協働で課題解決を図りたいテーマを示し、一緒になって活動する公募型事業を実施する。	地縁組織との協働では、住民の視点に立った地域課題解決、住民満足度の向上、自治意識の醸成による地域力の向上が期待できる。また、志縁組織との協働では、特定課題の解決に取り組むことにより、行政と一緒に行動できる団体の育成や自立が期待できる。
	諸費		市民活動支援センター事業	5,730	市民活動支援センターによる人材育成を目的とした研修会や講座を実施するとともに、市民活動団体へのアドバイス・コーディネートを行う。	自主的及び協働で特定課題解決に取り組む志縁団体を増やし、市民と行政が協働したまちづくりを進める。
	諸費		地区集会所施設整備費補助事業	4,785	住民自治組織が、集会所を新築し、増築し、又は修繕するとき当該自治組織に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。	地域住民の連帯意識の向上並びに自主活動の促進を図る。
多くの人や文化との交流を育むまち	企画費	新	友好都市縁組締結20周年記念事業	934	平成2年4月14日に島根県大田市と友好都市縁組を締結してから、20周年を迎えるにあたり、市民参加型の記念事業を実施する。	行政関係者による形式的な式典・事業でなく、両市民が参加できる事業の実施を通じて、相互理解を深めていく。
	国際交流費		国際交流協会負担金事業	2,600	国際交流推進組織である笠岡国際交流協会での、文化理解講座、語学講座、生活情報サービスを推進する。	多文化共生についての学習会を通じて、外国人が住みやすい環境づくり、国際交流の活性化を図る。

計画実現に向けた取り組み

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額	事業内容	目的, 事業実施により期待される効果
公正な課税と収納	賦課徴収費		所得税確定申告データの電子化対応事業	5,771	平成23年1月から確定申告書データが電子化され, 国税庁からインターネットで送信されて来るため, これを課税システムに取り込むシステムを開発する。	入力作業の効率化を図り, 課税誤りのリスクを低減させる。
	賦課徴収費	新	土地評価支援システム導入事業	2,788	パソコンの地図上において, 土地評価計算を簡便な方法で行うためのシステムを導入する。	作業時間が大幅に削減され, 担当職員の異動による作業レベルの差が生じなくなる。
行財政改革	一般管理費		行政改革推進事業	146	情報の共有化を進め, 開かれた市政の推進・既存の制度を見直しによる質的改革・職員の意識改革・人材育成について担当課等への進行管理を行い, 効率的な市役所づくりを進める。	市民との協働によるまちづくりを推進し, 笠岡市総合計画の目指す都市像を実現し, 職員の意識改革・人材育成を行うことにより, 行政改革を自らの問題として認識し, 総合的な行政能力を有する職員を育成する。
計画の進行管理・行政評価	一般管理費 企画費		市民意識調査	422	無作為に抽出した市民3,000人にアンケート調査票を郵送し, 各種施策に対する満足度と重要度を測定する。H18年度から隔年実施で3回目。	市民意識を把握し, 政策立案の資料とする。併せて, 総合計画に掲げた指標値の測定を行う。
	文書広報費		広報かさおか発行業務	4,131	市の行事等の情報を正確にかつ迅速に広報するため, 月刊の広報紙を作成する。H22年度は, これまで単色であった中面を2色刷りにする。	市政に関する情報を市民に広く伝達する。中面を2色刷りし, わかりやすく, かつ, 視覚にも訴える紙面づくりを図ることによって, 読む人への内容伝達力が高まると期待される。